

# 集合研修参加のみなさんへ

「右手にスコップ、左手に缶ビール」を合言葉に、約20年間にわたって積み重ねてきたグラウンドワークの活動は、身近な環境改善活動から、地域の振興・再生活動に発展を遂げ、さらには社会的企業への発展拡大を目指す、大きな社会運動となって、国内外に活動領域を拡大しています。

「グラウンドワーク・インターンシップ」では、これらの先進的な現場モデルを普遍化して、地域モデルに変換しながら、多くの方々に分かりやすくお伝えしたいと考えています。特に集合研修では、英国グラウンドワークの関係者や日本を代表するまちづくりリーダーなどを講師に招き、レベルの高いカリキュラムを提供していきます。

地域を元気に、そして日本を元気にする第一歩です。一緒にスコップを持って、現場で学び、汗を流しましょう。

特定非営利活動法人グラウンドワーク三島  
理事長 緒明 實

## ～ 心がまえ ～

次のことを心がけてください。

- 元気にあいさつをしましょう!**…コミュニケーションの第一歩です。
- スタッフの指示をよく聞きましょう!**…自分勝手な行動はトラブルの原因になります。
- 安全管理に努めましょう!**…ケガや事故のないよう十分注意してください。
- 健康管理に努めましょう!**…何とんでも健康でなければ研修ができません。
- 積極的にお互い同士、語りあいましょう!学びあいましょう!**

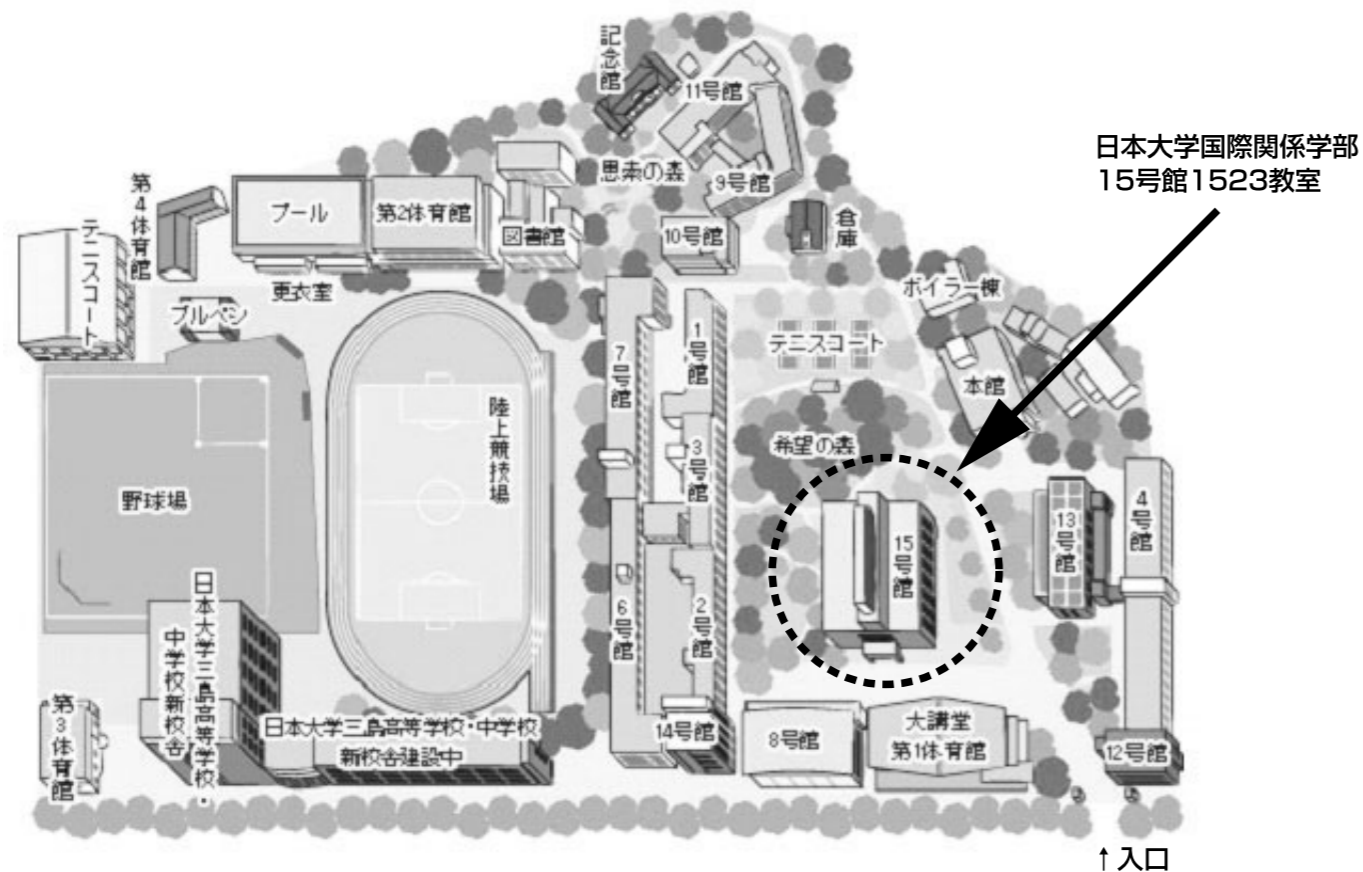
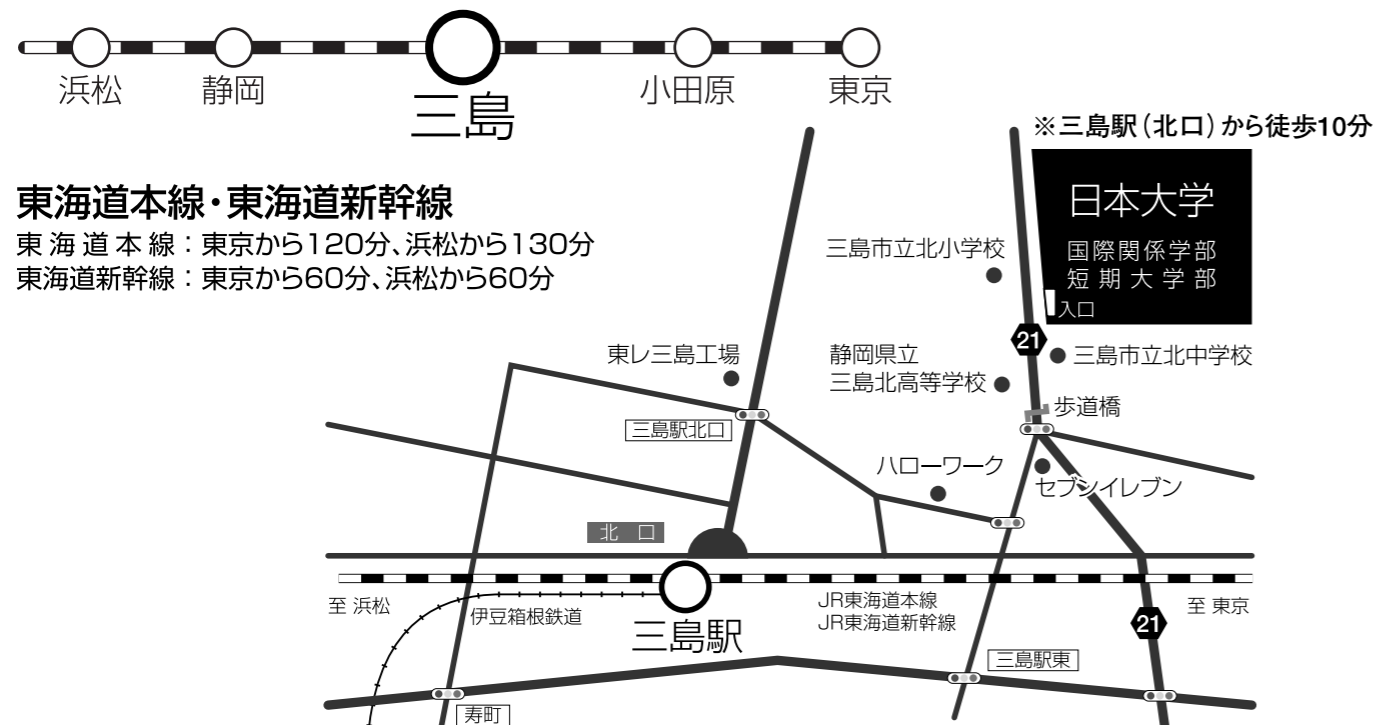
…全国的なネットワークを広げる機会としてください。

## グラウンドワーク・インターンシップ集合研修

### 【集合】

日時：A 平成22年8月2日(月) 12:30 } 集合後、受付をお願いします。  
 B 平成22年8月9日(月) 12:30 }

場所：日本大学国際関係学部 15号館1523教室



## 1 受付に必要なもの

次のものを受付に提出してください。

「参加申込書(写真添付のもの)」

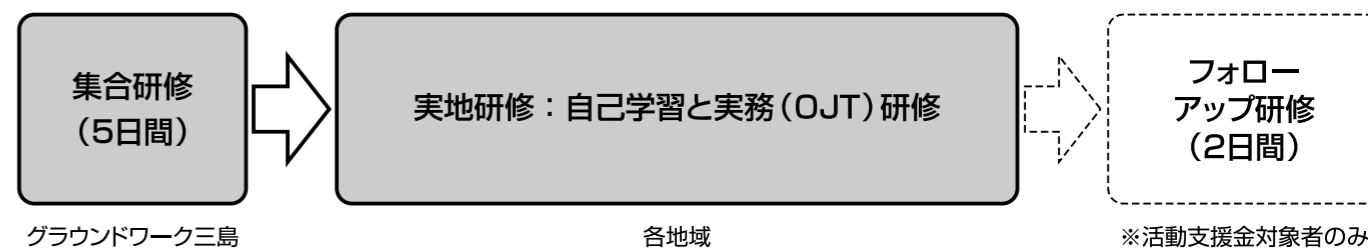
…参加申込書の提出いただいた方は、ボランティア保険に加入します。  
 (保険料は主催者負担)

## 2 基本的な持ち物

- 参加申込書
- 活動支援金申請書(該当の方のみ)
- 研修のしおり
- 筆記用具
- 帽子
- 雨具(上下別々が便利です)
- 動きやすい靴
- 水に濡れてもよいサンダル(源兵衛川に入って作業をする場合があります。)
- タオル
- 食事代(研修期間中の食事は、参加者負担となります。)
- 着替え
- 宿泊用品
- 保険証
- その他、常備薬や虫除けなど、ご自身の体調に合わせてご用意ください。

## 3 グラウンドワーク・インターンシップ(全体)

グラウンドワーク三島での集合研修(5日間)と、それぞれの地域で自己学習や地域のNPOやボランティア団体などでの実務(OJT)研修などを通して、実践的なビジネスプランを作成しましょう。



## 4 集合研修の概要

### 1日目

8/2(月)・8/9(月)

12:30 集合・受付

13:00～13:30 ガイダンス

13:30～17:30 実践地視察

【視察のポイント】

☆元気な地域づくりのヒントは？

☆住民主体の維持管理体制づくりの秘訣とは？



**NPOマネジメントや  
地域ビジネスの成功の  
秘訣を学びましょう!**

主会場は、日本大学国際関係学部  
15号館1523教室(2F)です。

【モデルコース】

==== バス、-- 徒歩

- ①日本大学====みどり野ふれあいの園====鎧坂ミニ公園====せせらぎシニア元氣工房====三島梅花藻の里--  
雷井戸--源兵衛川--三島梅花藻の里====松毛川====函南さくら保育園====日本大学
- ②日本大学====三島梅花藻の里--雷井戸--源兵衛川--三島梅花藻の里====せせらぎシニア元氣工房====  
鎧坂ミニ公園====みどり野ふれあいの園====函南さくら保育園====松毛川====日本大学
- ③函南さくら保育園====松毛川====三島梅花藻の里--雷井戸--源兵衛川--三島梅花藻の里====  
みどり野ふれあいの園====鎧坂ミニ公園====せせらぎシニア元氣工房====日本大学
- ④せせらぎシニア元氣工房====みどり野ふれあいの園====鎧坂ミニ公園====函南さくら保育園====松毛川====  
三島梅花藻の里--雷井戸--源兵衛川--三島梅花藻の里====日本大学
- ⑤鎧坂ミニ公園====松毛川====函南さくら保育園====せせらぎシニア元氣工房====みどり野ふれあいの園====  
三島梅花藻の里--雷井戸--源兵衛川--三島梅花藻の里====日本大学
- ⑥日本大学====三島梅花藻の里--雷井戸--源兵衛川--三島梅花藻の里====松毛川====函南さくら保育園====  
みどり野ふれあいの里====鎧坂公園====せせらぎシニア元氣工房====日本大学

※交通渋滞の状態などにより、訪問する実践地が異なる場合があります。

実践地	キーワード	概要
げんべえがわ 源兵衛川	地域再生 住民参加 環境教育	市民・企業・行政のパートナーシップを仲介して、「水の都・三島」のシンボルである源兵衛川を再生しました。グラウンドワーク三島設立の契機となった事業です。 (蛍の舞う清流が蘇りました。)
みしままちなか 三島街中カフェ	農業再生	三島の新鮮な野菜などを並べた朝市、コーヒーサービス、ワンコイン講座など、楽しい企画が盛りだくさんの交流拠点です。 (朝市は多くの買い物客で賑わいます。)
みしま ばいかも さと 三島梅花藻の里	地域再生	湧水の減少と水質悪化により、いったんは市内の川から姿を消した水中花・ミシマバイカモを移植・育成し、原風景の再生を進めています。 (日韓バイカモ交流も進んでいます。)
さかいがわきよすみりよくち 境川・清住緑地	環境教育 住民参加	自然観察会や住民参加のワークショップを開催し、地域住民の意見やアイデアを集約し、地域固有の生態系を再生しました。 (毎年、地元の小中学生たちが田植え体験を行います。)

実践地	キーワード	概要
の みどり野 その ふれあいの園	住民参加 環境再生	三島市の遊休地を、地域のふれあいの場に整備しました。地元企業や行政から支援を得ながら、地域住民が主体となって手作りの公園です。 (富士山のビューポイントでもあります。)
まつげがわ 松毛川	環境再生 住民参加 環境教育	松毛川には生態系豊かな河畔林がありましたが、近隣の開発による水質悪化などにより荒廃が進んでいます。千年の森を再生しましょう! (カヌー上からの自然観察会も行っています。)
さと ほたるの里	地域再生 住民参加	湧水が枯渇して荒地になっていた宮さんの川上流部に、人工的なせせらぎを造って、ホタルの成育に適した水辺環境を再生しました。 (みんなの手で蛍を守り育てています。)
よろいざか こうえん 鎧坂ミニ公園	地域再生 住民参加	県道沿いで放置され、ゴミ捨て場化していた遊休地を、町内会や子供会・老人会、そして行政と地元企業との協力関係により、地域総参加で公園を整備しました。 (地域の皆さんが愛着をもって維持管理しています。)
かがみいけ こうえん 鏡池ミニ公園	地域再生	かつては、湧水池であり、三嶋大社に参拝する人々が姿を映し、身を清めた歴史的遺産です。町内会や地元企業との協働により再生しました。 (有志の手で美しく整備されています。)
かみなりいど 雷井戸	地域再生	江戸時代からある市内最大の井戸。かつては簡易水道の水源でしたが、役目を終え、放棄されていたものを、買収・維持管理をしています。 (定期的に、井戸内の土砂を取り除く作業を行います。)
せせらぎシニア げんき こうぼう 元氣工房	人材育成	悠遊工房ひろかわを活動拠点に、間伐材や放置竹林材を材料とした小物の製作などに取り組んでいます。 (細部までこだわった商品を作成しています。)
かななみ ほいくえん 函南さくら保育園 ビオトープ	環境教育	保育園に隣接する遊休地を活用し、遊びながら自然とふれあうビオトープを整備しました。 (ビオトープには、「春の七草」もそろっています。)
みしまのうそん 三島農村カフェ	農業再生	元々牛舎だった納屋を古民家風に改装。農業の活動拠点として、作業場や倉庫、そして農業学習や憩いの場として利用しています。 (開所式には、地元の方も多く駆けつけてくれました。)
はこね せいりく ばたけ 箱根西麓そば畑	農業再生 地域再生	箱根西麓地域でそば・小麦作りを行い、援農による遊休農地の利活用に取り組んでいます。 (じゃがいもなども作っています。)

17:30～17:50 まとめ

18:00～20:00 交流会(8号館食堂) 参加費 1,500円 (※アルコールは別途販売します。)

## 2日目

8/3(火)・8/10(火)

8:50 集合

9:00～10:25 **体験学習**（※持参するもの:お弁当、水筒）

以下の3つのグループに分かれて体験学習を行います。

【体験学習のポイント】☆地元の皆さんと一緒に汗を流そう!そして語り合おう!

☆地域ビジネス立ち上げのヒントは?

### ①地域再生ビジネス（源兵衛川）

市内の中心を流れる源兵衛川は、「水の都・三島」の象徴的な存在でもあり、グラウンドワーク三島を立ち上げる発端ともなった実践地です。源兵衛川でチャンカケ拾い（※茶碗などの欠片を拾うこと）などを体験しながら、多様な関係者との協働による地域の環境再生と中心商店街のにぎわい再生、エコスタディツアー、インストラクター養成などの事例を学びます。



### ②環境再生ビジネス（松毛川）

一級河川である狩野川の旧河川である松毛川には生態系豊かな河畔林が残っていました。しかし、近隣の開発による水質悪化などにより荒廃が進んでいます。多様な関係者との協働による「松毛川千年の森づくり再生事業」を通じた地域再生ビジネスの事例を学びます。



### ③農業再生ビジネス（箱根西麓）

箱根西麓の遊休農地の援農により、そばやジャガイモを生産しています。また、かつて東海道・三島宿の名物だったそばの地域ブランド化や、三島街中カフェにおける箱根西麓の農産物の販売などにも取り組んでいます。地域の農家などとの協働による三島農村カフェを通じた農業再生ビジネスの事例を学びます。



13:00～14:20 **グラウンドワーク三島の多様な現場モデルのノウハウとは**

渡辺豊博 都留文科大学教授・グラウンドワーク三島事務局長

'80年代に英国で始まったグラウンドワークとは、市民・NPO・行政・企業のパートナーシップのもと、環境再生とまちづくりに取り組む、地域総参加の活動です。どうしたら元気な地域を創ることができるのでしょうか?グラウンドワーク三島の先進的な実践事例について学びます。

14:30～15:50 **NPO基礎知識**

渡辺豊博 都留文科大学教授・グラウンドワーク三島事務局長

NPO法人設立のメリットは何?NPO法人と会社の違いは何?静岡県NPO推進室長を務め、また本業のかたわら、富士山に関係する9つのNPO法人の事務局長職を歴任した経験から、NPOのマネジメントや資金調達の方法などNPOの基礎知識について、具体的に学びます。

16:00～17:20 **地域を変える!地域を創る!**

千賀裕太郎 東京農工大学大学院教授・連合農学研究科長・日本グラウンドワーク連合代表

「美しいまち・むらづくり」にはどんな計画と準備が必要でしょうか。都市・農村地域活性化、地場産業の活性化、自然を生かした住民参加のまちづくりについて学びます。

17:30～17:50 **まとめ**

## 3日目

8/4(水)・8/11(水)

8:50 集合

9:00～10:25 **英国のグラウンドワーク運動 ～その歴史的役割～**

8/4: ロビン・ヘンショウ 元英国グラウンドワーク オールダム&ロッチデール所長

8/11: 小山善彦 バーミンガム大学客員講師

英国では1980年代初めに、サッチャー政権下で「グラウンドワーク」の実験事業が始まりました。行政主導政策の限界を打破するための実験だったわけですが、その特色となる行政、企業、市民によるパートナーシップ方式は大きな成果を上げ、その後の公共政策にも影響を与えることとなります。このグラウンドワーク運動が備えていた特質と、公共政策に与えた影響などについて学びます。

## 10:35～12:00 英国が目指す「新しい公共」～社会的企業の成長～

8/4：ロビン・ヘンショウ 元英国グラウンドワーク オールダム&ロッチデール所長  
8/11：小山善彦 バーミンガム大学客員講師

最近の英国では、市民社会セクターの拡大を通じた公共政策改革の動きが活発化しています。英国が目指す「新しい公共」とはどのようなものでしょうか、そしてその一翼を担う社会的企業の成長と役割について学びます。

## 12:00～13:00 休憩（各自昼食）

## 13:00～13:50 ボランティア精神と起業意欲

北岡和義 日本大学国際関係学部特任教授・グラウンドワーク三島理事

米国人のボランティア精神と旺盛なるベンチャー意欲を日本と比較し、持続可能なNPOの経営手法やノウハウについて学びます。またその背景としての、米国社会の相互扶助システムやコミュニティ活動などについても理解を深めます。

## 14:00～15:00 社会的企業の役割とは

8/4：久住剛 パブリックリソースセンター代表理事  
8/11：鷹野秀征 パブリックリソースセンター理事

社会的企業によるソーシャルビジネスの概観・現状を踏まえ、実践事例紹介を交えながら「今、なぜ社会的企業が注目されているのか、その役割・意義とは何か」を学びます。

## 15:10～16:10 社会的企業を立ち上げよう

8/4：久住剛 パブリックリソースセンター代表理事  
8/11：鷹野秀征 パブリックリソースセンター理事

社会的企業マネジメントの基本的な考え方である「ミッション・ベースト・マネジメント」を中心に、社会的企業の経営は通常の企業経営とどう違うのか、どこがポイントなのかを学びます。

## 16:20～17:20 資金や仲間・情報を集めよう

8/4：久住剛 パブリックリソースセンター代表理事  
8/11：鷹野秀征 パブリックリソースセンター理事

社会的企業を起業する上でのビジネスプランの考え方、特に資金調達や仲間・情報を集めることの大切さについて学びます。

## 17:30～17:50 まとめ

## 4日目

8/5(木)・8/12(木)

8:50 集合

9:00～10:30 **あなたにとっての「社会的課題」を深めよう** (ビジネスシーズ)

(グループワーク)

あなたが解決を目指す「社会的課題」とは何か、誰が課題を抱えているのか、なぜ起きているのか、どんな風に解決したいのかを考えましょう。(講義+ワークシート作成)

10:45～12:15 **「社会的課題」の解決策を考えよう** (ビジネスモデル)

(グループワーク)

「社会的課題」を解決するためにどのような方法(組織を立ち上げるのか、商品や事業開発をするのか等)があるでしょうか。既にある事例やアイデアを活用しながら考えましょう。(講義+ワークシート作成)

12:15～13:15 休憩(各自昼食)

13:15～14:45 **自らの強みや資源は何かを考えよう** (ビジネスモデル)

(グループワーク)

「社会的課題」の解決に活かせる、経験や人脈、スキルなどあなたの「資源」を棚卸しし、それらにどんな強みがあるのか、どのように活かしていくのかを考えましょう。(講義+ワークシート作成)

15:00～16:30 **組織の特徴や強み・弱みを分析しよう** (研修レポート)

(グループワーク)

実務研修(OJT)で訪問する団体を始め、他の実践的な組織がどんな特徴や強みを持っているのか、分析する方法を学びます。また、実地研修中の過ごし方、研修レポートや報告書の書き方を学びます。

16:40～17:00 まとめ

17:10～17:30 **【活動支援金該当者のみ】ガイダンス**

17:45～20:00 **交流会(8号館食堂) 参加費 1,500円** (※アルコールは別途販売します。)

## 5日目

8/6(金)・8/13(金)

8:50 集合

9:00～10:00 **地域ブロックの紹介**

10:10～11:10 **講評(講師たちからの応援メッセージ)**

11:20～12:30 **事務局からの連絡(実地研修、ビジネスプラン・コンペティションなど)**

12:30 解散

**おつかれさまでした☆**

集合研修終了後、2週間以内に「集合研修報告書」を提出してください。  
(提出方法は、集合研修の中で説明します。)



## 集合研修の日程

	午前	午後	夜間
月曜日		12:30 集合・受付 13:00～14:00 ガイダンス 14:00～17:30 実践地視察 17:30～17:50 まとめ	18:00～20:00 交流会(1,500円)
火曜日	8:50 集合 9:00～13:00 体験学習(弁当持参)	13:00～14:20 GW三島の現場モデル 14:30～15:50 NPO基礎知識 16:00～17:20 地域活性化・まちづくり 17:30～17:50 まとめ	(自由)
水曜日	8:50 集合 9:00～10:25 英国のグラウンドワーク 10:35～12:00 英国が目指す「新しい公共」	13:00～13:50 ボランティア精神と起業意欲 14:00～15:00 社会的企業の役割 15:10～16:10 社会的企業を立ち上げよう 16:20～17:20 資金調達、情報収集 17:30～17:50 まとめ	(自由)
木曜日	8:50 集合 9:00～10:30 ビジネスシーズ 10:45～12:15 ビジネスモデルを学ぶ	13:15～14:45 ビジネスモデルを学ぶ 15:00～16:30 研修レポート 16:40～17:00 まとめ 17:10～17:30 (活動支援金該当者のみ) ガイダンス	17:45～20:00 交流会(1,500円)
金曜日	8:50 集合 9:00～10:00 地域ブロックの紹介 10:10～11:10 講師からのメッセージ 11:20～12:30 事務連絡	(解散)	